

## §協会の動き（平成28年8・9月分）

### ☆ 第一種電気工事士試験受験準備講習会(筆記コース)を実施 [担い手育成・技術研究委員会事業]

第一種電気工事士試験受験準備講習会（筆記コース）が8月27日より開講いたしました。

小泉一夫氏（ケイ・教育企画サポート事務所代表）を講師に迎え、講義と模試・個人指導を繰り返し行い、合格を確実なものとしていきます。埼玉建産連研修センターにおいて9月末までの5日間の日程で行われ、本試験は10月2日、合格発表は11月4日となります。



### ☆ 1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(実地コース)を実施

[担い手育成・技術研究委員会事業]

1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(実地コース)が開講いたしました。



さいたま会場は、埼玉建産連研修センターにおいて9月7日より28日までの4回、熊谷会場は、くまびあにおいて9月4日より10月1日までの4回の日程で行われます。両会場とも小泉一夫氏（ケイ・教育企画サポート事務所代表）を講師に迎え、模擬試験形式で弱点を克服。小泉講師のマンツーマンによる学習指導で試験突破を目指します。本試験は10月16日、

合格発表は来年2月3日になります。受験予定の方は本試験に向けて頑張ってください。

### ☆ 平成28年度災害復旧対策講習会の開催

[事故防止対策委員会事業]

事故防止対策委員会では、協会で作成している『災害実働マニュアル』の見直し内容説明に加え、防災に関する知識習得のため、当講習会を毎年開催しております。

今年度は9月9日（金）、埼玉建産連研修センターに関係者約70名が集まり以下の内容で行われました。

第1部 講和「埼玉県の災害対策について」埼玉県 危機管理防災部 消防防災課

災害対策担当 主幹 根岸邦明氏

第2部 「協会実働体制について」 一般社団法人 埼玉県電業協会

事故防止対策委員長 町田浩征

「各種申請書について」 一般社団法人 埼玉県電業協会 事務局

開講にあたり岡村会長が「常日ごろから災害に対して物心両面で備えていかなければいけないと思っている。先般24箇所の県の出先事務所などへ新任のあいさつと防災に関する意見交換に回っ

てきたが、ある事務所では埼玉県建設業協会には発災時に自発的にパトロールをするという規程があり、もう少し電業協会と横のつながりを持っていないのかというご意見があった。そのような話を含めて今後検討をしていきたいと思っている」とあいさつしました。

第1部では県消防防災課の根岸主幹に、県の災害対応の体制や市町村との役割分担、防災に関する計画、防災訓練の取り組みなどを解説していただきました。また東日本大震災をはじめ、平成25年の竜巻、26年の大雪、27年の関東東北豪雨が発生した際の対応事例について報告がありました。根岸主幹は「大規模災害が発生した場合には行政だけの対応では限界があります。民間事業者の方々の力をお借りして災害対応を行うことが必要です。また災害時応援協定を締結いただいている方々とは、日ごろから顔の見える関係を構築して災害発生時にはお互いにどのような体制で活動するかなどを確認し合い、協定が実効性のあるものとなるようにしていくことが大切だと考えています。」と述べられました。

第2部では町田事故防止対策委員長が、9月に更新した28年度版の協会災害実働マニュアルの内容を確認しました。

最後に荒川専務理事より平成29・30年度入札参加資格審査に関わる防災協定証明書、ボランティア活動証明書等の申請書についての注意点が説明されました。



【根岸邦明主幹】



【岡村一巳会長】



【町田事故防止対策委員長】

